

応募資格

2027年医師国家試験受験予定者

募集人員

6名

選考方法

- 採用試験日
 - 第1回目 2026年8月5日(水)
 - 第2回目 2026年8月19日(水)
- 試験会場：神鋼記念病院 大会議室
- 試験内容：小論文及び面接

出願手続

持参または書留郵便により出願書類を提出

[提出先]

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4-47
 神鋼記念病院 総務室人事グループ
 *持参の場合は、人事グループに提出のこと

出願書類

- 研修医採用試験受験申込書(当院様式)
- 自己紹介書(当院様式)
- 卒業(見込)証明書
- 成績証明書
 *応募書類のうち、当院様式となっているものについては、当院ホームページからプリントアウト、郵送請求または来院して入手してください。

出願期間

- 第1回目受験希望者
2026年6月1日(月)～2026年7月29日(水)迄
 - 第2回目受験希望者
2026年6月1日(月)～2026年8月12日(水)迄
- *各締め切り日必着とする
 *持参の場合は9時～17時までに提出のこと

出願に関する注意事項

- 提出書類は楷書で正確に記入し、記入漏れがないことを確認の上、提出すること
- 氏名の表記は戸籍のとおり行うこと
- 書類提出後に住所等が変更になった場合は、必ず当院総務室人事グループまで連絡すること

マッチングについて

厚生労働省のマッチングスケジュールによる

採否発表

マッチングの日程により発表する。ただし、入職時健康診断において「就労に支障なし」であること、さらに2027年医師国家試験受験予定者はこれに合格することが前提となります。

採用日

2027年4月1日付
 (ただし2027年医師国家試験受験者は合否発表後、同日までに医籍登録を完了する必要があります)

病院見学・アクセス

ご応募される皆さまに、神鋼記念病院をより一層知っていただきたく、病院見学会を随時実施しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

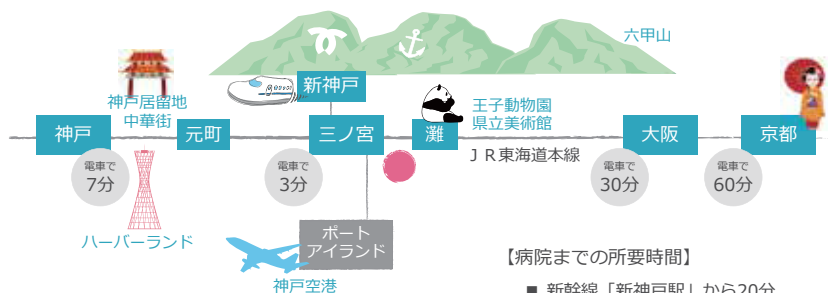
【病院見学申込先】

神鋼記念病院 総務室人事グループ

Address 〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1-4-47

TEL 078-261-6708 (人事グループ直通)

E-mail saiyou@shinkohp.or.jp



【病院までの所要時間】

- 新幹線「新神戸駅」から20分
- 「神戸空港」から40分

理念

公益性を重んじ、質の高い医療を通して、皆様に愛される病院を目指します。

基本方針

- 快適な医療環境と医療設備を整え、安全で質の高い医療を提供します。
- 患者さんの人格や価値観を尊重し、プライバシーを守ることを約束します。
- 断らない救急医療を目指し、地域社会の信頼と期待に応えます。
- 地域の医療機関や行政との連携を密にし、切れ目のない医療サービスの提供に努めます。
- 高い医療技術を持った人間性豊かなスタッフを育成します。
- 職員が心身ともに健康で、1人ひとりの能力を發揮できる環境づくりを推進します。

施設機能

- 急性期病院
- 病床数 333 床
(ICU6床・CCU4床・SCU3床・HCU18床を含む)
- 厚生労働省臨床研修指定病院
- 救急告示病院
- 神戸市二次救急輪番制病院
(内科・循内・外科・消外・整形・脳外)
- 地域医療支援病院
- (国指定)地域がん診療連携拠点病院
- がんゲノム医療連携病院
- 兵庫県へき地医療連携病院
- 神戸市災害対応病院

診療科目 (29診療科)

内科・血液内科・腫瘍内科・糖尿病代謝内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・精神科・小児科・脳神経内科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・放射線診断科・放射線治療科・麻酔科・呼吸器外科・救急科・リウマチ科・消化器外科・乳腺外科・病理診断科

診療センター

がん診療センター・外来化学療法センター・救急センター・膠原病リウマチセンター・呼吸器センター・消化器センター・乳腺センター・放射線センター・血液病センター・病理診断センター・感染対策センター・総合医学研究センター・総合健康管理センター

診療実績

	2022年度	2023年度	2024年度
一日平均外来患者数	909	926	971
一日平均入院患者数	272	282	302
月平均病床利用率	75.1	77.5	83.0
平均在院日数	11.2	10.7	10.9
年間手術件数	3,270	3,195	3,265
年間救急搬送数	3,149	3,563	3,604

研修医の処遇について

身分	嘱託(研修医)
給与	1年目 月額30万円、2年目 月額31万円 ※みなし時間を超えた分について、時間外割増手当あり その他 日当直手当別途支給、通勤手当支給
賞与	1年目 30万円/年、2年目 60万円/年
勤務時間	週38時間勤務、8:25~17:10(休憩60分)/日当直は月に数回行う
休日	年間休日120日
休暇	年次有給休暇20日付与、その他休暇制度あり
保険・年金	雇用、労災、健康保険、厚生年金加入
健康管理	入職時健康診断及び年1回の職員定期健康診断
住居	住宅手当:月額3万円 ※支給条件あり
医療過誤保険	病院として全体で医師賠償責任保険に加入している
学会参加	可

プログラムの目的と特徴

初期の研修において、研修医が全人的で科学的根拠に基づいた医療を実践し、プライマリケアを中心に医師として必要な基本的能力を身に付け、さらに人格を涵養することがこの研修プログラムの目的である。神鋼記念病院及び協力型病院、協力施設で2年一貫のプログラムを行うことで、プライマリケアをはじめとした様々な基本的診療能力をより効率的に研修医が身に付けられるように企画した。

研修病院

協力型臨床研修病院

- ・精神科:医療法人尚生会 湊川病院
- ・産婦人科/小児科:医療法人信和会 明和病院
- ・地域医療:国民健康保険平戸市民病院
- ・救急部門:日本赤十字社和歌山医療センター

研修例

【1年目】

内科 [30週間]	麻酔科 [5週間]	外科 [5週間]	選択科 [12週間]
救急並行 [52週間] (週1日)			

【2年目】

地域医療 [4週間]	小児科 [4週間]	産婦人科 [4週間]	救急 [4週間]	精神科 [4週間]	一般外来 [4週間]	選択科 [28週間]
------------	-----------	------------	----------	-----------	------------	------------

指導体制

研修が効率的にそして円滑に行われるように臨床研修管理委員会、プログラム責任者、指導医がおかれる。

1. 臨床研修管理委員会
研修医の募集およびその採否、プログラムの管理・調整、研修成果の評価等を行う。
2. プログラム責任者
全研修期間を通じて、各プログラムに所属する研修医の管理を行う。責任者は臨床研修管理委員会メンバーより選出する。
3. 指導医
研修中は臨床経験7年以上を有する指導医が研修医の直接の指導を行う。

[臨床研修管理委員会委員長・プログラム責任者：上川 恵子]

研修プログラム

1. 研修科目

本研修プログラムの『内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急部門および地域医療』を「必修分野」とする。

また、麻酔科については病院で定めた必修科目とする。

選択科目は内科(呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科、糖尿病代謝内科、膠原病リウマチ科、脳神経内科)、外科、呼吸器外科、乳腺科、放射線診断科、麻酔科、泌尿器科、脳神経外科、整形外科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、精神科、感染症科、緩和治療科が可能である。

2. 研修期間

研修期間は2年間で必修科目の内科は30週、外科5週、小児科4週、産婦人科4週、精神科4週、救急部門4週、地域医療は4週で、必修科目は5週とする。

救急については週1日(52週)の並行研修をおこなう。

修了認定

臨床研修管理委員会は、研修の修了に際し、当該研修医の自己評価および各研修科目の指導医からの報告に基づき審査を行い、課程を修めたと認めた場合は病院長名による修了証を交付する。

また、修了と認めがたい場合は、理由を付して、その旨を研修医に通知する。さらに、事情により研修を中断する場合は、すでに修了した部分について、臨床研修中断証を交付する。

研修終了後の進路

卒後臨床研修修了者で、希望者は審査のもと引き続き神鋼記念病院において専攻医として専門科の研修を受けることができる。